

令和2年度 事業報告書

設置目的である区民の交流促進と市民活動推進の発展を考え、利用者目線での施設運営と、中間支援としての機能を生かす企画を予定しました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症拡大のために実施には大きな制約を受けました。また、休館(4/7～5/21、1/19～3/21)による減収に対しては、「持続化給付金」を申請し、対応させていただきました。

1. 麻生市民交流館やまゆりの運営

1) 支援機能の更なる強化

- ① 運営スタッフの定期募集を10月に実施し、7名が新規スタッフとして登録されました。
- ② 運営スタッフミーティングを土曜・日曜・午前・午後の組み合わせで計画しましたが、コロナ禍による3密を避けたため7月・10月の2回の実施となりました。
- ③ コロナ禍において、映像による情報発信の必要性に着目し、対応した機材の充実を図り、サロンには大型ディスプレイも設置しました。さらにオンライン会議システムであるZoomプロの契約を締結して、総務会議、ICT/HP委員会、編集会議での利用促進を図りました。
- ④ 来館者のコロナ感染症対策として防止のため、顔認証サーモカメラを設置しました。

- 2) 運営業務のICT化を更にバージョンアップし、業務の効率化を図りました。
- 3) 運営スタッフ卒業生の交流・活動の場への取り組みは未着手でした。
- 4) 顧問制度の導入は、経理サポートのため東畑準之助氏に就任いただきました。
- 5) 利用実績

年度	会議室 (回数)		印刷 (枚数)		利用者数 (人数)	利用登録 (団体数)
	平日 (夜間)	土日・祝	製版	印刷		
令和2年	616(155)	145	1,170	153,846	5,316	749
令和元年	1,223(408)	458	3,683	539,362	19,348	671
30	1,328(442)	502	4,126	652,608	20,270	636
29	1,291(397)	501	4,613	730,577	20,400	659
28	1,222(359)	456	5,357	760,851	22,347	667
27	1,254(379)	458	5,639	865,167	21,963	647
26	1,223(372)	463	5,967	918,786	23,250	619
25	1,089(236)	397	6,908	1,014,658	22,125	596
24	1,016(181)	340	5,405	945,540	21,309	576
23	1,022(158)	359	5,212	952,152	20,813	542
22	946(149)	336	5,074	930,486	20,185	510
21	935(96)	316	5,299	964,275	18,897	466
20	874(118)	149	5,212	802,303	16,821	421

2. 企画事業の展開

地域の活性化、持続性、発展性を視点に、地域課題対応事業・やまゆり自主事業を企画しましたが、コロナ対応のため多くの企画が未実施・途中終了・延期となりました。後援事業の申請はありませんでした。

3. 会員交流事業の実施

例年実施している納涼祭、会員の集いも、コロナ対応のため実施しませんでした。

4. 関連チームの強化

1) あさお区民記者クラブ

新メンバーが2名入り、新しいステップに進みました。

2) やまゆりテック

映像による情報発信を目指し、必要な機材をそろえ取り組みを開始しました。

3) MM研究会

開催はせず、会員6名に対してアンケートのみ実施しました。

5. 市民活動相談窓口の運営

前年の事業を継続し、更に内容の充実につとめ、地域活動を目指す団体・個人に役立つ情報を提供しました。

1) 活動団体の紹介

相談員14名で毎週火・木で行い、紹介対象は403団体となりました。

2) 活動の場の紹介

3) 11月にオンラインツール「ZOOM」活用講座を相談窓口担当者に向け開催し、19名の参加でした。

4) やまゆり楽芸会参加者をベースに「やまゆりプロモーション」の募集を開始し、「やまゆりプロモーション・パイロット版」冊子を発刊しました。

6. 麻生区地域コミュニティ活動支援事業

地域の新たなコミュニティづくりに繋がる事業に資金面から支援を、次の2事業に活動助成金（1団体10万円を上限として）を給付しました。

1) 和風づくりでコミュニティ作り（あさお和風の会）

2) こどもしんぶんで地元の魅力再発見！（こどもしんぶん部）

7. 広報

より多くの区民の皆さまに“やまゆり発”の活きた情報をお届けするため、メディアミックスの視点で事業の展開を図りました。

1) 「やまゆりニュース」の発行

コロナ禍のため町内会の配布は中止となりました。

2) 「あさお ふれんず」の発行

3) 「やまゆりホームページ」の運営

4) 「マイタウン [やまゆりの窓]」「タウンニュース」「かわさき市政だより」など既存メディアによる広報

なお「メディあさお [やまゆり通信]」は休刊となり掲載は無くなりました。

5) インフォメーションボードによる広報

8. 「希望のシナリオ」との連携

1) 麻生区の委託を受けて「まちのひろば」プロジェクトを立ち上げ、ひろばの公募、ロゴの公募などを実施し、「麻生区まちのひろば」冊子を発刊しました。

2) 上記のWEBサイトを立ち上げ運用しました。

以上